



2010～2011 年度
R I テーマ

Building Communities - Bridging Continents
地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー会長 レイ・クリングスミス (国籍・米国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事 木村 きぬゑ	理事 津末 美代子	役員 会 長 木村 きぬゑ	S A A 近藤 賢司
〳 亀井 孝	〳 大島由美子	副会長 亀井 孝	直前会長 近藤 賢司
〳 河村 貴雄	〳 高宮 勝美	幹 事 後藤 隆	
〳 村津 忠久		会 計 河村 貴雄	

VOL. 23-39
2011年5月10日

第 1047 回 例 会

会報委員長 衛藤 秀子

- ◆点 鐘 12 : 30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆国 歌 君ヶ代
- ◆R S 奉仕の理想
- ◆唱 歌 背くらべ
- ◆B. G. M 「NHKラジオ深夜便
にっぽんの歌こころの歌」より
靴が鳴る
ちんから峠
子鹿のバンビ 他
- ◆ゲ ス ト グエン・ティ・ツイ・ユンさん
(米山奨学生)
- ◆ビジター 笠木 隆弘 (別府東RC)

◆出席報告 出席副委員長 津末美代子

本 日	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	17 名
	事前メイクアップ	0 名
の	理 事 会 承 認	0 名
出	出 席 免 除	1 名
席	欠 席 数	5 名
	出 席 率	77.27 %
前	出 席 率	81.82 %
々	事後メイクアップ	0 名
回	理 事 会 承 認	0 名
の	出 席 免 除	1 名
訂	修 正 出 席 率	86.36 %
正		
4/19	連 続	- 回
	通 算	742 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後
欠席 平野(教)、森園、大島、栂田、中尾
出席免除 溝部

会長の時間

会長 木村きぬゑ

皆さん5月の連休はいかがお過ごしでしたでしょうか。長い休日だったので遠くまで旅行をなさったのではないのでしょうか。

私共焼肉店はユッケの問題で連休前から大変深刻な思いをして居ります。

安売りで有名な焼肉店のユッケを食べてO(オー) 111大腸菌で死者を出してしまいました。

心無い一軒の店と納入業者による衛生管理の不手際で、とてもおいしいユッケで死者を出す等考えられない事が起こり、私共同業者はショックをかくしきれません。ずいぶん安く提供していたようで、価格の問題等もあったようです。

私も飲食業始めて10年近くなりますが、お客様からありがとう！おいしかったよ。その言葉を聞きたい・・・その為に一生懸命頑張ってきました。それだけに苦い思いを致して居ります。



幹事報告

幹事 後藤 隆

RI研修リーダー・RIロータリー
コーディネーター

杉谷卓紀氏

(玉名RC/第2720地区PG)

1. 本日の卓話

「会員卓話」衛藤 秀子 会員

出席対象者 次年度会長、幹事、希望者

登録料 無料

※詳細・登録ご希望の方は、幹事または事務局までお申し出下さい。

2. 本日のゲスト



グエン・ティ・ツイ
・ユンさん

(2011-12年度

天山奨学生)

あいさつ：日本に来た理由

立命館アジア太平洋大学・アジア太平洋マネジメント学部・4回生のグエン・ティ・ツイ・ユンと申します。

私は日本に来る前に、ベトナムの大学に1年間半通っていたのですが、専門が合わなく、インスパイアは感じなく、どうしてももう一回どこかで時間かかってやり直したく、留学することにしました。そこで、自分が今まで送ってきた人生の中で、好きな物は何かと思い出してみました。小さい頃からアニメや漫画をよく見たり読んだりしました。その際、ものすごくそこにあるキャラクターなどが好きでした。私の考えでは、そういうキャラクターはきっと日本人に基づいて作られたキャラクターだろうと思ひ込み、人生一回その本物の日本人に出会えたらいいなと思いました。それだけでなく、父に教えてもらったのは、日本は人をケアするには世界一番優れた国ということでした。年回り数えきれないほど、人を喜ばせる祭りなどがあり、お年寄りも不安なく、長く快適に過ごせる国は日本です。そういう居心地のよい雰囲気、環境に一度でもいてみ、自分で感じてみたいと強く考え、日本に行こうと決心しました。

3. 「2010-2011年度 国際ロータリー第2720地区
定款細則セミナー」のご案内

日 時 平成23年6月12日(日)
13:00~16:30(登録開始12:30~)

場 所 NHK大分放送局 2F
スタジオホール「キャンパス」
大分市高砂町2-36オアシスひろば21内

講 師 第2630地区PG・元RI会員組織
地域コーディネーター
服部芳樹氏(岐阜RC)

4. 第12回定例理事・役員会報告

(平成23年4月26日(火)例会終了後~

於：ホテルニューツルタ 7名)

審議事項

- 1) 職業分類開設の件。※承認
墓石販売(新規開設)
- 2) 新会員候補者入会審査の件。(2名) ※承認
- 3) 地区協議会交通費の件。※承認

5. 本日、例会終了後、「第11回定例理事・役員会」
を開催致します。

6. 委員会報告

ロータリー探究：No.295「ロータリーを早く
自分のものに」

鳴海淳郎ロータリー情報委員長より

7. 例会変更のお知らせ

大分臨海RC 5月16日(第3月)の例会は、家族
親睦バス旅行の為 同日12:30~
つくみルカ島に時間場所変更

大分1985RC 5月16日(月)の例会は、玖珠RC
創立30周年記念式典の為 5月
15日(日)に日時・場所変更

日出RC 5月24日(火)の例会は、親睦例
会の為 同日18:30~町営黒岩グ
ランドに時間・場所変更

別府北RC 5月25日(水)の例会は、親睦家
族バス旅行の為 5月29日(日)
日田方面に日時・場所変更

別府東RC 5月26日(木)の例会は、例会場
の都合の為 同日12:30~ホテル
サンバリーアネックスに場所変更

大分東RC 5月26日(木)の例会は、夜の例
会の為 同日18:30~丸福に時間
・場所変更



8. 次週例会の予定
「ゲスト卓話」今日新聞社社長 檀上陽一氏
(別府東RC会員)
9. 本日の回覧
①「湯布院RC創立20周年記念式典」
出・欠席(6月11日)
10. 本日の配布
①週報No.1046
②ロータリーの友5月号

ユン様ようこそ。どうぞごゆっくりなさって下さい。

○森会員

タイ、パニットナンタナクン・ナッタニットさんとやっと言える様になったところで、今度はベトナムのグエン・ティ・ツイ・ユンさんです。ユンさん、日本語上手だわ!…と、内容のないスマイルでした。

スマイルボックス 委員長 森 宗明

○木村会長

米山奨学生、グエン・ティ・ツイ・ユンさん、今年一年よろしく!がんばってね。今日の卓話の衛藤さん、よろしくね。あと一か月半がんばるぞ。

○近藤会員

ユンさん、今日は初めての出席で少し緊張していると思いますが、早くこのクラブに慣れて良い一年にしてください。

○村津会員

5月5日は曾孫二人の初節句でした。OBS勤務の孫・孝仁の次男・市之助(生後8ヶ月)と、むらつ歯科勤務の孫・まり子の長男・広大(生後6ヶ月)の二人です。

元気に健やかに成長しますよう、祈念してスマイル。

○梅津会員

私達の業界で一年に二回の大忙しの母の日商戦も、やっとなり済み、忙しい10日間でした。ありがたい事でお客様に感謝を致します。ありがとうございました。これもマスコミや宣伝のおかげです。

○河村会員

今日は30歳と若い梶原会員の前に座りました。少しでも若いエネルギーを吸収する為です。隣に笠木さんが座りました。ますます若返ってどうしよう。

○衛藤会員

目に青葉山ほととぎす初カツオ
気持のいい季節となりました。今日は笠木様、

卓 話

衛藤 秀子

「母二人」

皆さんこんにちは。私にとって寿命が一年縮む卓話の時間です。

今日は別府の歴史的なお話でもと思いましたが、何も用意出来ませんでしたので、簡単におとといの母の日に因んで私事で



恐縮ですが、「母二人」と言うテーマでお話します。最後まで時間が持たないかも知れませんが、その時はみなさん助けて下さい。

「母二人」、言うまでもありません。実の母と衛藤の母です。共に明治の女です。実の母は明治41年生まれ申年です。大分県は耶馬溪の山奥の農家の出身です。家庭的には裕福ではなかったでしょうが、村全体が教育に関心があったせいでしょうか、当時の中津高女(現在の中津北校)を卒業し、東京へ出て働いていた様です。楽しかったと思います。

結婚してからは、別府の流川店で家業(物品販売業)に専念し、姑、小姑、従業員の大世帯の中で、ただひたすら働き、そのうちに「生めよ、ふやせよ」の時代です。次々に八人の子供が出来ました。女6人、男2人の8人です。

戦中戦後の苦しい時代に一人も欠けることなく、一応みんな巣立って行きました。苦しいことばかりの母の唯一の楽しみは、子供の成長だったと思います。

ところが、子供達が巣立ってからは孫の成長が



楽しみになり、毎年夏休みなどで一同が集まるのが生き甲斐でした。特に近くに住んでいた私の子供二人が可愛かった様です。

その母が、孫達も成長し時間的にあまり寄り付けなくなった途端にボケが始まり、最後の二年間は入院生活を余儀なくされ、76歳で旅立ちました。今の私はその年を越しました。本当にかわいそうなことをしました。

その母の最後の言葉、それは私の二人の子供のことでした。生まれてからずっと世話をしてくれていましたので、ボケた母にとっては生まれた頃のことしかないのです。ある日、私が病室へ行くと、「秀子、フンは干しておいたよ。オムツは20枚たたんでおいたよ。あれで間に合うかねえ」と。私は言いました。「一度にそんなに沢山は要らないから、それだけあれば充分間に合うよ。」この会話が最後でした。次に病院へ行った時は声が出なくなって、口を動かすだけでした。「歌を忘れたカナリヤ」の歌が好きだった母、自分の声が出なくなることを予測していたのでしょうか。本当にかわいそうでした。今、思い出しても万感胸にせまるものがあります。

次に衛藤の母です。明治42年生まれ酉年です。臼杵の出身です。家業は海運業で、裕福に育てられ、16歳で満州は大連で大きな商売をしていた父と結婚し、これ又、大世帯の中で子供8人育てました。経済的には恵まれ幸せな生活だったと思います。しかし、昭和20年の終戦で引き揚げと言う苦労、そして戦後の苦しい生活、大変だったと思います。

私は衛藤の母にはそれはそれは沢山のことを勉強させて貰いました。実の母よりも長い付き合いでした。何もわからない私に色々やさしく教えて下さいました。お母さんにとって私は出来の悪い嫁だったと思います。でも、私は私なりに一生

懸命がんばって努めたつもりです。実の母と違って毅然とした賢いお母さんでした。従って8人の子供がみなさん粒揃いの立派な方々です。

もともとあまり丈夫ではなかったお母さんは、よく入院なさっていました。最後まで病院でした。家に帰りたかったんですが、家では充分なことが出来ないでとうとう病院で亡くなりました。84歳でした。そのお母さんの最後の言葉が、「秀子さん、あんた優しいのね、ありがとう。」と言って下さいました。痛み入るばかりです。

今、私はこの二人の母に育まれ今日あるのを幸せに思い、「明治の女」のすばらしさを今更の様に思い知らされています。今の世の中の様子に女性の自由などはなく、自分を犠牲にしても子供を育てる、今のお母さん達には出来るでしょうか。歌の文句ではありませんが、本当に「母こそは命の泉、いとし子を胸にいだきてほほえめり…」これが母の姿でした。

今日は私の拙い卓話にお付き合い下さいましてありがとうございました。何か歴史的なお話でもと思いましたが、道徳か倫理の様なお話になり申し訳ございませんでした。



会員コラム

梅津ヤヨイ

あっと言う間に街路樹のぼたん桜も葉桜に夕暮れに葉桜みどりいきな色
 やっと五月らしき風が通り、一安心です。この母の日10日間、会社、特別期間トキハ本店でのHanaマーケットなど、大忙しで、私は子守役です。思い出せば、私は自分の子供が小さい時、勤務の関係でほとんど自分の親や妹に育ててもらい、育児をあまりしてなく、それが今やらなきやならな

い事です。女性としての一生の子育て役割が今果たすようになってきているのだと、人間一生のうち遅かれ早かれ義務と任務の子育てです。色々赤坊から3才の幼児に接していると、面白いこと、勉強になることが発見出来ます。一日も早く大きくなるまで元気でいたいと思っている今日この頃です。

今回は、梶田健治会員です。